



足高PRIDE!
2024

崖 風

栃木県立足利高等学校 野球部報

令和6年6月 第2号

文武両道は車輪の如し、大志を抱き三兎を追う
～ Our Dreams Come True “ Since 1928 ” ～

惜敗！ 第126回足利市内高校野球親善試合



5月25日(土)に足利市ジェットブラックフラワーズスタジアムにて第126回春季市内高校野球親善大会が行われました。本校は、準決勝(2回戦目)からのスタートで5月26日(日)に初戦を迎えました。

春季大会での悔しさをばねに、新たに入部した1年生を含む3学年全員で挑む初めての大会でした。対戦校の足利大学付属高校に先制点を与えてしまったものの、後半からの追い上げで1点差まで追い詰めましたが惜しくも6対5で敗戦となってしまいました。悔しい結果にはなりましたが夏の選手権大会へ向けて、足高PRIDEを持って、より一層練習に励んでいきたいと思います。

市内大会準決勝 ～大会前記念撮影～



～選手紹介～



覚醒の時は近い 眠れる主砲

3年捕手 石田 真ノ介

捕手として、また打線のキープレイヤーとしてチームの中心選手として期待される。投手の良さを引き出すこと、相手選手の弱点を見抜くこと。主砲として、チームを上昇させる一打の期待がかかること。求められることは多い。しかし、それだけの素質と期待できる能力を備えている選手である。最後の夏へ向け、全身全霊で野球に打ち込み、足利高校の新しい歴史を作してほしい。



身体的強化は達成 試合の命運を握る

3年投手 小和田 朝陽

昨年のチームから、エース格としてフル回転してきた投手の要。足高投手陣の精神的支柱であり経験豊富な本格派右腕。淡々とキレのあるストレートを投げ込む姿からは、日々の練習で積み重ねられた努力の証が見て取れる。夏に向けての最後の課題は、「勝負所での闘志あふれる、爆発的な投球スタイル」スマートさだけでなく、泥臭く打者に立ち向かえ。



5月の Pick Up! Player!



3年遊撃手 目黒 尚英
5/6の鉾田一戦において、試合を決定づける本塁打!



2年投手 阿久津 海翔
5/19の高崎北戦において、大逆転勝利の口火を切る!

6月の試合予定

1日(土)	VS 佐野	H
2日(日)	VS 早大本庄	V
8日(土)	VS 前橋南	H
9日(日)	VS 栃木商	H
15日(土)	VS 太田PM	H
16日(日)	VS 新田暁	H
22日(土)	VS 若松	H
23日(日)	VS 西邑楽	H
30日(日)	VS 渋川	V